

その1 視覚支援シンボル Drops（ドロップス）の紹介

本校にもいわゆる「視覚優位」な子ども達が多くいます。言葉の説明だけではなかなかコミュニケーションがとれないので、小学部を中心に1日の予定や月の予定などさまざまな場面で視覚支援シンボルを活用しています。

いろんな視覚支援シンボルがありますが、本校では主に Drops(ドロップス)を使用しています。右のようなシンボルです。



Drops はドロップレットプロジェクトが無償で公開しているシンボルです。

- [Droplet Project ホームページ](#)
- [Drops のページ](#)

2014年9月現在1701個の画像セットが完成していてその中の1401個は以下のページから無償でダウンロードできます。残りの300個は『視覚シンボルで楽々コミュニケーション』という本のCDに掲載されています。

- [Drops 一覧とダウンロード](#)
- [ドロップスの本『視覚シンボルで楽々コミュニケーション』](#)



ホームページでは、さらに Drops を使ってコミュニケーションを支援する様々なツールも紹介されています。



- ・ Drops を使った話し言葉でのコミュニケーションを苦手とする方のコミュニケーションを助ける [iPhone, iPad用 VOCA アプリ DropTalk \(ドロップトーク\)](#)
- ・ 使う人が必要な項目だけを選んで、自由に、簡単にサポートブックを作れるように考えられた [サポートブックのテンプレート StepNote \(ステップノート\)](#)
- ・ ドロップスを使ったコミュニケーション・ボード作りを支援するソフトウェアの [DropBoard ドロップボード](#)
- ・ ドロップスを使った絵カード作りを支援するソフトウェアの [DropCard ドロップカード](#)



是非、ホームページを見ていただいて、活用していただけると嬉しいです。